

# 箕面市図書館システム更新等業務委託

## 仕様書

令和7年4月

箕面市立図書館

## 本事業について

本事業は、箕面市の公共図書館システム及び市内学校図書館システムの更新と保守を行うもの。現行システムの見直しと必要な機器を更新することによって、利用者サービスの向上と業務の効率化を図ることを目的とする。

## 業務 1 \_\_ 箕面市立図書館システム更新業務委託

### 1 履行期間

契約の締結日から令和 7 年 10 月 31 日まで

※システムの本稼働は、令和 7 年 11 月 1 日を予定している。

※スケジュールの詳細は、別途協議の上、決定する。

### 2 履行場所

箕面市箕面 5-11-23 中央図書館

箕面市栗生間谷西 3-1-3 東図書館

箕面市桜ヶ丘 4-19-3 桜ヶ丘図書館

箕面市半町 4-6-39 西南図書館

箕面市小野原西 5-2-36 小野原図書館

箕面市船場東 3-10-1 船場図書館

箕面市萱野 1-19-4 らいとぴあ 2 1 図書コーナー

箕面市百楽荘 1-8-7 箕面小学校

箕面市萱野 2-7-40 萱野小学校

箕面市箕面 3-4-1 北小学校

箕面市桜 6-5-1 南小学校

箕面市新稲 3-12-2 西小学校

箕面市栗生新家 5-5-1 東小学校

箕面市瀬川 3-2-1 西南小学校

箕面市石丸 1-18-1 萱野東小学校

箕面市栗生間谷西 4-3-1 豊川北小学校

箕面市稲 1-15-8 中小学校

箕面市小野原東 3-2-1 豊川南小学校

箕面市如意谷 4-4-1 萱野北小学校

箕面市新稲 3-2-1 第一中学校

箕面市萱野 1-15-12 第二中学校

箕面市瀬川 3-2-2 第三中学校

箕面市石丸 1-17-1 第四中学校

箕面市稲 4-3-12 第五中学校

箕面市栗生間谷西 1-3-1 第六中学校

箕面市森町中 1-23-14 とどろみの森学園

箕面市彩都栗生北 2-1-5 彩都の丘学園

### 3 業務内容

以下の項目及び「4 導入システムについて」に指定する機能を持った図書館システム（以下「本システム」という。）を導入し、稼働させるために必要な作業一切を含むものとする。なお、全ての作業において必要な打合わせは本市担当者で行い、受託者は打合わせの記録を速やかに報告すること。

- (1) パッケージシステムの調達・設定・調整
- (2) 本システムの稼働に必要なハードウェアの調達・設置・設定
  - ・ハードウェア詳細は「別紙1 箕面市立図書館システム端末機器等調達」のとおり。
  - ・「別紙2 箕面市図書館保有端末等一覧」の既存機器の設置・設定を含む。
  - ・ネットワーク機器の調達・設置・設定含み、市庁内ネットワーク保守事業者との調整を行いながら作業を進めること。
  - ・発生した空箱等は処分すること。
- (3) 本システムの稼働に必要なソフトウェアの調達・インストール・設定・調整
  - ・「別紙2 箕面市図書館保有端末等一覧」の既存機器へのインストール・設定・調整含む。
- (4) LAN 配線作業
  - ・機器設置に伴う LAN 配線及びデータセンターとの接続にかかる LAN 配線等を必要に応じて行うこと。
  - ・必要なケーブル、ハブ、その他の物品調達を含む。
  - ・既設ケーブルの撤去を含む。
- (5) データ移行計画の作成、データ移行及び移行検証作業
  - ・現行ベンダとの打合せ・各種調整を含む。受託者は打合わせの記録を速やかに報告すること。
  - ・データ移行作業は受託者の責任において確実に実施すること。
  - ・統計データについては、年度途中の切り替えとなるため、令和7年度の統計が通年で出力可能とすること。
  - ・図書館共有フォルダ内のデータ移行を含む。
- (6) 「5 IC タグシステムとの連携について」に規定する IC タグシステムとのデータ連携の構築
  - ・これに必要な現行 IC タグシステムベンダとの打合せ・各種調整・テスト含む。
- (7) 電子図書館 (LibrariE&TRC-DL 等) やオーディオブックとの連携に対応した図書館システムの構築
  - ・箕面市立図書館の貸出券番号 (利用者コード) とパスワードで電子図書館やオーディオブックにログインできること。
- (8) 学校図書館連携

- ・学校図書館システムから、箕面市図書館の所蔵情報の横断検索、予約が可能なこと。ただし、箕面市立図書館システムには学校図書館の所蔵データは表示されないこと。
- ・箕面市立図書館から学校図書館に貸出した資料を、学校図書館システムで新たにデータを作成することなく利用者に貸出できること。
- ・学校図書館で貸出した箕面市立図書館や学校図書館の資料を、箕面市立図書館で返却処理（IC 自動返却機での仮返却処理を含む）ができること。箕面市立図書館で貸出した資料を学校図書館で返却処理できること。
- ・箕面市図書館間（公共・学校間含む）で資料の移管を容易に行えること。

(9) 広域図書館連携

- ・北摂7市3町の図書館広域利用、豊能町立図書館との相互利用等が実現できること。

(10) 統計・帳票

- ・適宜、的確なデータ収集を行うことができ、CSV 等によるデータ出力が可能であること。
- ・日本図書館協会が実施する「公共図書館調査」や「大阪府内公共図書館奉仕概況調査」「北摂七市図書館調査」については、システム上から二次加工を必要とせず出力が可能であること。
- ・上記以外の調査票や図書館概要、よく利用する統計情報や帳票類については出力が容易となるよう本市と協議を行い、作成すること。
- ・統計情報については、項目の単位、出力内容がわかるマニュアルを提出すること。
- ・様式が変更となった場合は、保守範囲内にて出力フォーマットを変更すること。

(11) 稼働に向けて必要となるテスト作業やドキュメントの作成

(12) 運用にあたって必要となる諸検証作業

(13) 本システム導入にあたっての研修計画の作成と、本稼働までに本市職員への研修の実施

(14) マニュアル等、本システムの稼働にあたり必要なドキュメントの作成

(15) 本稼働立ち会い

#### 4 導入システムについて

様式26-1「機能仕様書」に記載する機能を実装したシステムを導入すること。また、以下の点についても対応済みのシステムを導入すること。

##### 4-1 システム全般

(1) システム導入とセキュリティ

- ・本システムはクラウド方式で導入するものとし、データセンターは日本国内に設置すること。
- ・情報漏えい対策やウィルス対策を含むセキュリティ対策が十分に施されていること。
- ・システムは安定稼働の実績がある最新のバージョンを使用し、本稼働後 10 年間の保守サポートが保障されていること。

#### (2) バージョンアップと保守

- ・パッケージシステム及び OS のバージョンアップは保守契約に含まれること。
- ・パッケージシステムのバージョンアップは年 1 回以上提供すること。
- ・保守期間内の OS のバージョンアップに対応すること。
- ・パッケージシステムがバージョンアップ（マイナーバージョンアップ、メジャーバージョンアップ）した場合、様式 2 6 - 1 「機能仕様書」において対応可能と記載した機能については、追加経費が発生しないこと。
- ・保守期間内に端末機器を修理、交換した場合や、OS のバージョンアップにより端末機器の更新を行う場合にも、パッケージソフトウェアに関する費用や IC 機器のソフトウェアインストール費用など、追加費用が発生しないこと。
- ・修理、交換、更新した端末機器での動作が保証されること。（端末、その他機器等については「別紙 3 機器更新予定表」のとおり更新予定。）

#### (3) ハードウェアの柔軟性

- ・使用するハードウェア（サーバ以外）に製品指定の制約がないこと。
- ・本システム導入後も継続使用するハードウェア（「別紙 2 箕面市図書館保有端末等一覧」のとおり）でも問題なく稼働し、異なる OS 環境でも対応するシステムであること。

#### (4) 稼働時間

- ・システムは 24 時間 365 日稼働可能であること（計画的な停止は除く）。

#### (5) 既存システムとの互換性

- ・現行の図書館貸出券（スマホ貸出券を含む。）がそのまま利用可能であること

#### (6) WEB サイトの要件

- ・現行図書館のホームページとリンクし、主要なブラウザ（「Microsoft Edge」「Google Chrome」「Firefox」「Apple Safari」等）で正常に動作すること。また、デバイスに応じて、自動で最適化されること。

- ① WEB サイトは、最低限現状のホームページの内容を含み、新システムの本番稼働までに作成すること。
- ② ログイン認証を行うサイトについて、個人・広域等、利用区分別に使用できるよう構築すること。
- ③ 貸出券のオンライン利用申請を行えること。

- ④その他、詳細な要件については本市と協議のうえ、決定すること。
- (7) ファイル共有とバックアップ
  - ・ファイル共有機能を備え、ミラーリング等で冗長化構成が確実に行われること(データ容量の推定は1TB程度)。
  - ・ファイル共有による通信遅延を防ぐ対策が講じられていること。
- (8) データ収集と出力
  - ・適切なデータ収集が可能で、CSV形式等での出力ができること。
- (9) システムの柔軟性
  - ・館の追加や開館時間の変更等、軽微な修正はパラメータ設定で可能であること。

#### 4-2 データ連携

- (1) 「5 ICタグシステムとの連携」に規定するICタグシステムと連携する機能を有していること。
- (2) 電子図書館(LibrariE&TRC-DL等)と連携する機能を有していること。
- (3) TRCのTOOLiシステムと連携ができ、図書館システムから出力したデータをTOOLiにアップロードし、発注できること。TOOLiからのダウンロードデータを図書館システムへ取り込むことによる登録が可能なこと。ローカルデータ(公共・学校)、新刊マーク、内容細目、抽出マークの登録が自動で可能なこと。図書館システムでの検索において、Tool iとの横断検索、マークダウンロードが可能なこと。なお、現在使用しているTRCMARCはTタイプである。
- (4) 国立国会図書館提供のJAPAN/MARCを検索・ダウンロードし、図書館システムに取り込む機能を有していること。

#### 4-3 ネットワーク

各館(公共図書館6館、学校図書館20校)を結ぶネットワークは、箕面市の市内情報系ネットワーク(光ファイバ専用線、図書館システム用VLAN)を使用すること。ネットワークの設計及び機器のネットワーク接続にあたっては、市庁内ネットワーク保守事業者との調整協議を行い、整合をとりながら作業を進めること。船場図書館については、個別に専用回線を結ぶこと。データセンターとの接続回線は広域イーサネットまたはIP-VPNとし、新システム更新後10年間を想定し、ユーザーサイドのレスポンス、セキュリティ対策等、十分な知識と経験を有して設定すること。システム稼働後に本市の通信環境の原因以外による著しいレスポンス低下が発生した場合には、受託者責任により機器増設等の対策を実施すること。なお、データセンター内におけるシステム操作に対する基準応答時間(3秒)内での対応達成率は90%以上とし、年1回以上確認を行い報告すること。

#### 4-4 クラウドサービス

- (1) データバックアップ、サーバの運用監視、保守については、「業務3 箕面市図書館システム保守業務委託」に記載する本システム保守業務委託の範囲内で実施すること。
- (2) クラウドサービスの提供に用いるハードウェアについて、障害が発生しても業務を継続できるよう、冗長化等の対策をとること。
- (3) クラウドサービスの提供に用いるアプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器等について、以下のセキュリティ対策を講じていること。
  - ①プラットフォーム、サーバ・ストレージについてウイルス等に対する対策を講じていること。
  - ②外部及び内部からの不正アクセスを防止する措置（ファイアウォールの導入等）を講じていること。
  - ③インターネットから接続されるサーバには、利用者個人情報は一切保持しないこと。
  - ④サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器等の情報システムが設置されている建物（情報処理施設）については、免震構造（建物の振動を緩和する仕組）又は耐震構造（強い振動にも耐えうる頑強な構造）を採用した建物を利用すること。停電や電力障害が生じた場合に電源を確保するための対策を講じること。水害・火災・落雷対策が行われ、機器等の発熱を抑えるのに十分な空調設備を有すること。
  - ⑤サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器等の情報システムが設置されている建物（情報処理施設）の重要な物理的セキュリティ境界に対し、従業員及び出入りを許可された外部組織等に対する入退室管理を行い、入退室記録を作成し、適切な期間保存すること。重要な物理的セキュリティ境界に対して監視カメラを設置し、その稼働時間と監視範囲を定めて監視を行うこと。また、監視カメラの映像を予め定められた期間保存すること。

#### 4-5 パッケージ、端末機器等のセキュリティ対策

- (1) 本システムでの利用者データにかかる抽出・出力等の処理について、ユーザ認証機能や権限設定機能により、処理可能なユーザを制限できること。また、本システムでの利用者データに関する処理の操作履歴を追跡できること。
- (2) OPAC 端末は、利用者による環境設定の変更を防ぐとともに、再起動時には設定を復元するソフトを導入し、ローカルディスク上にデータを残さないように設定すること。復元が行われてもウイルス対策ソフトのパターンファイルなど、必要なファイルや設定情報は最新の状態を維持すること。



(3) 端末機器、ネットワーク機器の設定にあたっては、セキュリティの確保に十分配慮すること。下記①②以外の端末については、インターネット接続ができないように設定すること。各端末の設定は、以下のとおりとする。

①インターネット接続専用端末

用途：カウンターレファレンスサービス、他市・他都道府県図書館との相互貸借申し込み

設定：インターネット接続	可
業務システム使用	不可
USB メモリ、外部記録媒体接続	不可
共有フォルダ接続	可

②歴史的音源/国会デジタル接続専用端末

用途：歴史的音源・国会デジタルの使用

設定：インターネット接続	可（指定するサイトのみ）
業務システム使用	不可
USB メモリ、外部記録媒体接続	不可
共有フォルダ接続	不可

③業務端末

設定：インターネット接続	不可
業務システム使用	可
USB メモリ、外部記録媒体接続	不可
共有フォルダ接続	可

④管理用業務端末

用途：外部記録媒体へのデータ出力、TOOLi とのデータ連携、Logo フォームへの接続

設定：インターネット接続	不可(指定する端末のみ可)
業務システム使用	可
USB メモリ、外部記録媒体接続	不可(指定する端末のみ可)
共有フォルダ接続	可

(4) サーバ及び端末ローカルディスクについて、管理者以外のユーザがアクセスできる部分を制限できること。また、端末への USB メモリや外部記録媒体の接続を制限すること。

(5) OS のパッチ (Windows Update) について、全端末にスケジュール設定による適用実行が可能となるように、仕組みを構築すること。パッチ適用により、図書館システム使用時の通信が遅延する等の影響が生じないこと。影響が生じる場合は図書館閉館後または休館日に実施すること。

(6) 全端末に対し情報漏えい対策やウイルス対策を講じ、常に最新に更新し、パタ

- ーンファイルの自動更新機能、常時監視機能及び検知時の通知機能を有すること。
- 更新により、図書館システム使用時の通信が遅延する等の影響が生じないこと。
- (7) 不正アクセスを迅速に検知するための対策を導入していること。
- (8) 「別紙2 箕面市図書館保有端末等一覧」の機器は、本システムの端末機として問題なく稼働するよう、設定を行うこと。

## 5 IC タグシステムとの連携について

- (1) 公共図書館及び学校図書館の全館で IC タグシステムとのリアルタイムな連携を構築すること。
- (2) 以下の〈IC 機器一覧〉に示す機器とのデータ連携を構築すること。東図書館と船場図書館分については令和9年度末まで、中央、西南、桜ヶ丘、小野原図書館、らいとびあ21図書コーナー分については令和10年度末まで保守が可能であること。Window11で既存のIC機器を利用できるようIC関連ソフトウェアを調達に含めること。

予算の範囲内で、受託者が新規にIC機器を調達し、現在と同等のICタグシステムとの連携を構築することも可とする。

- (3) No.1、2、3のICゲートに関する要件
  - ・来館者数・退館者数のカウントデータを日次で取得し、統計データとして出力すること。
  - ・ICゲートとリアルタイムで連携し、ゲート通過書名の表示を行うこと。通過エラーを検出し、エラーログ及びエラー警告画面を表示すること。
- (4) No.6の機器の要件
  - 返却口上下に設置したアンテナにリーダライタ部が常時コマンド出力を行い、読み取り漏れのないしくみを構築していること。連携の構築にあたってはこのしくみに留意し、読み取り漏れのないようにすること。
- (5) 現行ICタグシステムベンダとの調整を行いながら作業を進めること。連携の構築にあたっては、テスト及び動作確認を行うこと。

< IC 機器一覧(公共図書館) >

No.	品名	型番	数量	設置場所						
				中央	東	船場	西南	桜ヶ丘	人文	小野原
1	ICゲート (1通路用)	1通路ゲート Q70001 BiblioGateTM Crystal Gate Single	4	1			1	1	1	
2	ICゲート (2通路用)	2通路ゲート Q70002 BiblioGateTM Crystal Gate Double	5		1	1	1		1	1
3	ICゲート (予約コーナー用・1通路用)	1通路ゲート Q70001 BiblioGateTM Crystal Gate Single	4	1	1	1	1			
4	IC自動貸出機用ICリーダライタ	BIBLIOTHECA社製 Q10300 BiblioStaff Station TM USB	9	3			2	1	1	2
		Bibliothea RFID Workstation	4		2	2				
5	IC自動貸出機用ICリーダライタ (予約コーナー)	BIBLIOTHECA社製 Q10300 BiblioStaff Station TM USB	2	1			1			
		Bibliothea RFID Workstation	2		1	1				
6	IC自動返却機用ICリーダライタ	BIBLIOTHECA社製 Bibliothea P30306/P30217/P30305	7	1	1	1	1	1	1	1
7	業務端末用ICリーダライタ(カウンター)	BIBLIOTHECA社製 Q10300 BiblioStaff Station TM USB	8	2			2	1	2	1
8	業務端末用ICリーダライタ(事務室)	BIBLIOTHECA社製 Q10618 BiblioStaff Station TM with shielded antenna	16	11 (1台 予備)			3	1		1
		BIBLIOTHECA社製 Q10618 BiblioStaff Station TM with shielded antenna USB	1							1
10	業務端末用ICリーダライタ (カウンター・事務室)	Bibliothea RFID Workstation	10		5	5				

< IC 機器(学校図書館) >

No	品名	型番	数量
1	ICリーダライター	U-MR102U	20

6 データ移行について

現行システムのデータを、業務に支障をきたすことなく移行すること。移行対象データは、蔵書データ、利用者データ、貸出データ、予約データ等、本システムに引き継ぐ全てのデータとする。

今回の選定結果により、現行システムベンダと受託者が異なることとなった場合、受託者のみで移行作業ができない場合は、現行システムからのデータ抽出は本市から現行システムの導入ベンダに別途依頼するものとする。受託者は、抽出されたデータを元に本システムに確実に移行すること。

- ・全件データ抽出回数は4回
- ・文字コードはUTF8
- ・テーブル一覧、テーブルレイアウト、コード表、データ件数表を提供
- ・Q&A対応は50件まで

本市の業務規模を考慮し、本市と同規模の図書館に対応する内容でシステムを提案すること。統計データ(令和4、5年度実績)及び5年後見込みは以下のとおり。

＜統計データ及び5年後の見込み＞

	R 4	R 5	R12 末の予想
蔵書数	845,585	859,556	930,000
有効登録者数	74,079	74,221	75,000
年間貸出冊数	1,753,512	1,748,823	1,800,000
年間予約数	394,987	405,086	455,000

7 納品物

- (1) 設計書（カスタマイズ部分を含む。）
- (2) ネットワーク構成図（本市で構築した部分を除く）、ハードウェア一覧、ソフトウェア一覧
- (3) 運用スケジュール計画書
- (4) マスターデータの登録内容
- (5) 機能仕様書
- (6) 総合テスト結果
- (7) マニュアル

※利用者用・職員用・管理者用の3種類

（職員用マニュアルについては運用時の手順に即した運用マニュアルとすること）

- (8) 出力フォームのサンプル
- (9) その他、本市が必要と認める資料

## <別紙1 箕面市立図書館システム端末機器等調達>

### 1 業務内容

下記2及び3に指定する要件を満たすハードウェアの調達を行う。調達は購入による調達とし、図書館システム導入業務委託で導入する図書館システム（以下「本システム」という。）として問題なく稼働するように設定されたハードウェアを調達する。また、以下に示す以外にも、本システムの稼働に必要なソフトウェア（パッケージソフト含む）・ネットワーク関連機器等の調達も含むこととする。また、各機器は本システムが問題なく稼働するスペックのものを調達することとし、原則として最新のOSに対応する最新の機種を選定すること。

ハードウェア保守は原則としていわゆる「保守パック」の購入を想定している。ただし、製品によっては、委託による保守やスポット対応での修繕も可能とする。なお、保守を依頼する連絡先は導入機器すべてにつき1箇所とする。

### 2 調達機器構成

- (1) 調達機器は、以下の構成を基本とする。ただし、仕様がない機器でも本システムの稼働に必要な機器は調達に含めること。また、本システムの構成によって、以下の他にネットワーク機器などが必要となる場合は、調達機器に含めること。
- (2) 端末機器、その他機器及びネットワーク機器は60ヶ月間保守が可能であること。
- (3) 本システムでの蔵書検索において、掛け合わせ検索や一文字検索でも、業務に支障のない速度の検索レスポンスを実現する性能の機器を調達すること（ストップワードの設定をしなくても実現すること）。

#### <端末機器>

	中央図書館		東図書館		桜ヶ丘図書館	西南図書館		船場図書館		らいとびあ21 図書コーナー	小野原	予備機	端末台数 合計
自動貸出機 (タッチパネル)	4		3		1	3		3		1	2	1	18
自動返却機	1		1		1	1		1		1	1	0	7
予約照会機	1		1		1	1		1		1	1	0	7
ゲート監視端末	2		2		1	3		2		2	1	0	13
OPAC	キーボード	タッチ	キーボード	タッチ	共有	キーボード	タッチ	キーボード	タッチ	共有	タッチ	共有	16
	3	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	
インターネット接続 専用端末	1		1		1	1		1		1	1	1	8
インターネット接続 専用端末(デスクトップ)	1		0		0	0		0		0	0	0	1
業務端末 デスクトップ (管理用含)	9		4		1	4		4		1	2	2	27
業務端末 ノート	3		1		1	1		1		1	1	1	10
館合計	27		15		8	17		15		9	10	6	107

<その他機器>

	中央図書館	東図書館	桜ヶ丘図書館	西南図書館	船場図書館	らいとびあ21 図書コーナー	小野原図書館	予備機	端末台数 合計
バーコードリーダー	10	3	1	3	2	1	1	2	23
レシートプリンタ	19	10	5	10	9	5	7	0	65
プリンタ	3	1	1	1	1	1	1	0	9
館合計	49	23	11	23	20	11	14	4	

\*「別紙2 箕面市図書館保有端末等一覧」については、導入するシステムにおいても継続して使用することとし、それらを含まない上記機器を調達対象とする。

### 3 端末機器その他機器における要件

- (1) 図書館システムの稼働に支障のないスペックであること。
- (2) ハードウェア障害発生時における代替・交換部品の入手が困難でないこと。
- (3) デスクトップ型端末（管理用端末、業務用端末、予約照会機、自動貸出機、自動返却機、ゲート監視端末、OPAC 端末、歴史的音源/国会デジタル用端末）の仕様は、次のとおりとする。

項番	項目	仕様
1	OS	Windows11Pro (64bit) 以上
2	CPU	Core-i5 (第13世代以上)
3	メモリ	8 GB以上
4	ストレージ	SSD：256GB以上
5	インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TYPE-Aを5ポート以上（キーボードとマウス接続用USBポートは含めない）</li> <li>※ TYPE-CをTYPE-Aに変換することも可とする</li> <li>※ 外部デバイスでの対応も可とする（USB-HUB）</li> <li>・ VGA×1、DisplayPort×1、HDMI×1</li> <li>※ VGAは変換ケーブルでの対応も可とする</li> <li>・ 有線LAN：1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T Wake-on-LAN対応</li> </ul>
6	ドライブ	スーパーマルチドライブ（書込みできるのは管理用端末のみ）
7	インストールソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年使用できるウイルス対策ソフトがインストールされていること。</li> <li>・ 管理端末と業務端末にはMicrosoft Officeの最新版（Word、Excel、PowerPoint）をインストールすること。</li> <li>・ OPAC端末は、利用者による環境設定の変更を防ぐとともに、再起動時には設定を復元するソフトを導入し、ローカルディスク上にデータを残さないように設定することを可能にすること。復元が行われてもウイルス対策ソフトのパターンファイルなど、必要なファイルや設定情報は最新の状態を維持すること。</li> </ul>
8	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB光学マウス</li> <li>・ USB キーボード（日本語版109Aキーボード）</li> <li>・ 再セットアップ用の媒体を一式添付すること。</li> <li>・ カウンターに置く業務端末からOPAC端末の電源投入・切断が遠隔でおこなえること。また、レシート用紙切れを図書館職員が把握できること。</li> <li>・ 利用者が使用する端末には、復元ソフト、操作制限ソフトをインストールすること。</li> <li>・ USBメモリや外部記録媒体の接続を制限すること。</li> <li>・ 手元スイッチ付のOAタップは劣化しているものを除き、既存のものを流用することも可とする。</li> <li>・ 全端末全台、色を統一し、同一機種型番で揃えること。</li> <li>・ 本市指示のもと、端末の識別ができるラベルを貼付し納入すること。</li> <li>・ 全端末をセキュリティワイヤーにより固定すること。</li> <li>・ 5年保守パック（オンサイト休日修理付当日対応）を含む。</li> </ul>

(4) ノート型端末（業務用端末、インターネット端末）の仕様は、次のとおりとする。

項番	項目	仕様
1	OS	Windows11Pro (64bit) 以上
2	CPU	Core i5-12500(3.30GHz)
3	メモリ	8 GB以上
4	ストレージ	SSD：256GB以上
5	モニター	15.6FHD液晶
6	インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USBポート：TYPE-Aを3ポート以上（マウス接続用USBポートは含めない）</li> <li>・ TYPE-CをTYPE-Aに変換することも可とする</li> <li>・ 無線LAN：802.11a/b/g/n/ac/ax</li> <li>・ Bluetooth：Bluetooth 5.3</li> <li>・ 有線LAN：1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T Wake-on-LAN対応</li> </ul>
7	インストールソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年間使用できるウィルス対策ソフトがインストールされていること。</li> <li>・ 業務端末にはMicrosoft Office Microsoft Officeの最新版（Word、Excel、PowerPoint）をインストールすること。</li> </ul>
8	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB光学マウス</li> <li>・ キーボードはJIS標準準拠・OADG準拠配列、テンキー</li> <li>・ Bluetoothアダプタ内蔵の機器とすること。</li> <li>・ 本市保有の蔵書点検機（タカヤ製 TR3X-HT201BT）とBluetoothで通信を行い、蔵書点検機で読み取ったデータを一時的にノート型業務端末に保存することができること。その後、蔵書点検データをシステムに取り込むことができること。</li> <li>・ 有線LANで本システムに接続し、業務端末として使用することができること。</li> <li>・ 業務端末としてカウンターに置く場合は、OPAC端末の電源投入・切断が遠隔でおこなえること。</li> <li>・ レシート用紙切れを図書館職員が把握できること。</li> <li>・ USBメモリや外部記録媒体の接続を制限すること。</li> <li>・ 全端末全台、色を統一し、同一機種型番で揃えること。</li> <li>・ 本市指示のもと、端末の識別ができるラベルを貼付し納入すること。</li> <li>・ 全端末をセキュリティワイヤーにより固定すること。</li> <li>・ 再セットアップ用の媒体を一式添付すること。</li> <li>・ 5年保守パックを含む。</li> </ul>



(5) ディスプレイ (管理用端末、業務用端末、自動返却機、ゲート監視、OPAC 端末)

項番	項目	仕様
1	画面サイズ	23.8ワイドモニタ
2	表面処理	非光沢パネル
3	外形寸法	370 (W) × 178 (D) × 380 (H) mm以下 (突起部除く)
4	重量	3.0kg以下
5	最大解像度	1,920×1,080
6	映像信号入力接続	アナログRGB、DVI-Dケーブル
7	チルト角度	上：20° 下：0°
8	フィルター	プライバシーフィルター付き (別途貼付でも可)
9	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全端末全台、色を統一し、同一機種型番で揃えること。</li> <li>・ 本市指示のもと、端末の識別ができるラベルを貼付し納入すること。</li> <li>・ 5年保守パックを含む。</li> </ul>

(6) タッチディスプレイ (予約照会機、自動貸出機、OPAC 端末)

項番	項目	仕様
1	画面サイズ	17.0型 (アスペクト比 5:4)
2	表面処理	アンチグレア (非光沢)
3	液晶表示方式	TFTアクティブマトリックス方式
4	外形寸法	392mm(W) × 361mm(H) × 209mm(D)
5	重量	約4.7kg
6	最大解像度	1280×1024
7	映像信号入力接続	アナログ：RGBミニD-sub15ピン (メス)、デジタル：DVI-D (メス)、デジタル：HDMIタイプA19ピン (メス)
8	チルト角度	High position: 75° / -5~70°
9	フィルター	プライバシーフィルター付き (別途貼付でも可)
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全端末全台、色を統一し、同一機種型番で揃えること。</li> <li>・ 既存のVESA規格モニターアームに取り付けができること</li> <li>・ 本市指示のもと、端末の識別ができるラベルを貼付し納入すること。</li> <li>・ 5年保守パックを含む。</li> </ul>

\*以下の端末には覗き見防止フィルターを装備すること。

	カウンター端末		インターネット用 (ノート)	OPAC			自動貸出機	予約照会機
	デスクトップ	ノート		キーボード	タッチ	共用	タッチ	タッチ
中央	2	0	1	3	2	0	4	1
東	2	0	1	1	1	0	3	1
桜	0	1	1	0	0	1	1	1
西南	2	0	1	2	1	0	3	1
船場	2	0	1	1	1	0	3	1
人文	0	1	1	0	0	1	1	1
小野原	1	0	1	0	1	0	2	1

(7) バーコードリーダー

項番	仕様
1	本市で使用しているバーコードを読み込めること。スマホ貸出券も読込ができる（液晶対応である）こと。
2	軽量で操作が容易であること。向きに関係なく読み取りが可能なものであること。
3	連続スキャンモードも選択できること。
4	インターフェースはUSBであること。
5	5年保守パックを含む。

(8) レシートプリンタ

項番	仕様	
1	プリント方式	ラインサーマル
2	用紙幅	80mm・58mm幅ロール紙（選択可であること）
3	外形寸法	145(W)×195(D)以内であること。
4	インターフェース	双方向パラレル：IEEE1284/USB2.0準拠(12Mbps)（Type-B） 有線LAN：100BASE-TX/10BASE-T
5	その他	バーコードを印字することが可能であること。 用紙切れを図書館職員が把握できること。 全端末全台、色を統一し、同一機種型番で揃えること。 本市指示のもと、端末の識別ができるラベルを貼付し納入すること 5年保守パックを含む。

(9) モノクロレーザープリンタ (A3)

項番	項目	仕様
1	プリント方式	レーザー方式 (半導体レーザービーム走査+乾式電子写真方式)
2	両面印刷機能	あり
3	用紙サイズ	A3、A4、B5、A5、ハガキ
4	プリント速度	片面 約30枚/分 (A4ヨコ) 以上
5	給紙容量	普通紙550枚以上の用紙カセットと手差しトレイがあること。
6	インターフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T Super-Speed USB
7	その他	全端末全台、色を統一し、同一機種型番で揃えること。 本市指示のもと、端末の識別ができるラベルを貼付し納入すること。 5年保守パックを含む。

<別紙2 箕面市図書館保有端末等一覧>

※箕面市図書館で保有している IC 機器については、「5 IC タグシステムとの連携について」において記載している<IC 機器一覧(公共図書館)><IC 機器一覧(学校図書館)>を参照すること。

【箕面市立図書館】

・蔵書点検機

\* 2022(R4)年3月購入 (5年保守バック)

No.	品名	型番	数量	設置場所						
				中央	東	船場	西南	桜ヶ丘	人文	小野原
1	アンテナ	タカヤ製 TR3-HTA201	7	1	1	1	1	1	1	1
3	HF帯 蔵書点検用ハンディRFIDリーダーライタ	タカヤ製 TR3X-HT201BT	7	1	1	1	1	1	1	1

・バーコードリーダー

\* 2024(R6)年3月購入 (5年保守バック)

No.	品名	型番	数量	設置場所						
				中央	東	船場	西南	桜ヶ丘	人文	小野原
1	バーコードリーダー	日栄インテック (2次元)抗菌筐体ヘラ型スキャナNI22XUSB	35	7	6	6	6	3	3	4

・予備端末

\* 2024(R6)年3月購入 (5年保守バック)

No.	品名	型番	数量	設置場所						
				中央	東	船場	西南	桜ヶ丘	人文	小野原
1	HP Pro SFF4 0 0 G9/Win 1 1 Pro/Corei5 12500(3.30GHz)/MEM16GB/SSD 256GB	8XOR5PA#ABJ	3	3						

【学校図書館】

No.	機器	型番	数量
1	業務端末 (デスクトップ)	6C2G8PA#ABJ	20
2	業務端末 (ディスプレイ)	5RD64AA#ABJ	20
3	業務端末 (周辺機器)	ICリーダーライタ	20
4	OPAC端末 (デスクトップ)	6C2G8PA#ABJ	20
5	OPAC端末 (ディスプレイ)	5RD64AA#ABJ	20
6	バーコードリーダー	LS2208-SR20001R	20
7	プリンタ	EPSON LP-S3250	20
8	ハンディターミナル	本体 DHT-112BS 充電機能付き通信ユニット DCC-112U	20

<別紙3 機器更新予定表>

図書館システム更新計画

品名		更新/購入時期	購入予定台数	年度(令和)/下段:西暦											
				7 2025	8 2026	9 2027	10 2028	11 2029	12 2030	13 2031	14 2032	15 2033	16 2034	17 2035	
端末	自動貸出機(タッチパネル)	R7年度更新	17	更新						更新					
	自動返却機	R7年度更新	7	更新						更新					
	予約照会機(タッチパネル)	R7年度更新	7	更新						更新					
	ゲート監視	R7年度更新	13	更新						更新					
	OPAC(タッチ・キーボード共用)	R7年度更新	2	更新						更新					
	OPAC(タッチパネル)	R7年度更新	6	更新						更新					
	OPAC(キーボード)	R7年度更新	7	更新						更新					
	インターネット接続専用端末(デスクトップ)	R7年度更新	1	更新						更新					
	インターネット接続専用端末(ノート)	R7年度更新	7	更新						更新					
	管理用業務端末(デスクトップ)	R7年度更新	7	更新						更新					
	業務端末(デスクトップ)	R7年度更新	18	更新						更新					
	業務端末(ノート)	R7年度更新	9	更新						更新					
予備機	自動貸出機(タッチパネル)	R7年度更新	1	更新						更新					
	OPAC(共有)	R7年度更新	1	更新						更新					
	インターネット接続専用端末(ノート)	R7年度更新	1	更新						更新					
	業務端末(管理用含)(デスクトップ)	R7年度更新	2	更新						更新					
	業務端末(ノート)	R7年度更新	1	更新						更新					
本市保有端末(予備機)	予約照会機	R5年度更新	1							更新					
	ゲート監視端末	R5年度更新	1							更新					
	自動返却機	R5年度更新	1							更新					
本市保有バーコードリーダー	各館自動貸出機、予約棚、カウンター用	R5年度更新	35						更新						
バーコードリーダー	各館自動貸出機、予約棚、カウンター以外、予備機	R7年度更新	23	更新					更新						
プリンタ	両面印刷プリンタ	R7年度更新	9	更新						更新					
	レシートプリンタ	R7年度更新	65	更新						更新					
	業務端末(学校用)	R4年度更新	業務20 OPAC20			更新					更新				

システム更新

## IC 機器更新計画

品名	現行機種	台数	年度(令和) / 下段: 西暦													
			7 2025	8 2026	9 2027	10 2028	11 2029	12 2030	13 2031	14 2032	15 2033	16 2034	17 2035			
東・船場	ICゲート(2通路用) 東・船	R2年度更新			更新											
	ICゲート(1通路予約コーナー用) 東・船	R2年度更新			更新											
	自動貸出機用ICリーダライタ 東・船場	R2年度更新			更新											
	自動返却機用ICリーダライタ 東・船場	R2年度更新			更新											
	業務用ICリーダライタ 東・船場	R2年度更新	10			更新										
中・西・桜・ 人・小	ICゲート(1通路用) 中・西2階・桜・人	R3年度更新				更新										
	ICゲート(2通路用) 西・人・小	R3年度更新				更新										
	ICゲート(1通路予約コーナー用) 中・西	R3年度更新				更新										
	自動貸出機用ICリーダライタ	R3年度機器	10			更新										
	自動返却機用ICリーダライタ	R3年度機器	5			更新										
	業務用ICリーダライタ	R3年度機器	25			更新										
予備機	業務用ICリーダライタ					購入										
学校	業務用ICリーダライタ				更新							更新				

システム更新

箕面市立図書館で使用している IC 機器は令和 17 年度に更新時期をそろえるため、令和 9 年度と令和 10 年度に入替を予定している。5 年間は保守パック対応とし、5 年を経過した IC 機器はオンサイト保守とする。当該金額については、後年度負担金額見積書(様式 27)に見積もること。

## 業務 2 \_\_箕面市学校図書館システム更新業務委託

### 1 履行期間

契約の締結日から令和 7 年 10 月 31 日まで

※システムの本稼働は、令和 7 年 11 月 1 日を予定している。

※スケジュールの詳細は、別途協議の上、決定する。

### 2 履行場所

箕面市百楽荘 1-8-7 箕面小学校

箕面市萱野 2-7-40 萱野小学校

箕面市箕面 3-4-1 北小学校

箕面市桜 6-5-1 南小学校

箕面市新稲 3-12-2 西小学校

箕面市栗生新家 5-5-1 東小学校

箕面市瀬川 3-2-1 西南小学校

箕面市石丸 1-18-1 萱野東小学校

箕面市栗生間谷西 4-3-1 豊川北小学校

箕面市稲 1-15-8 中小学校

箕面市小野原東 3-2-1 豊川南小学校

箕面市如意谷 4-4-1 萱野北小学校

箕面市新稲 3-2-1 第一中学校

箕面市萱野 1-15-12 第二中学校

箕面市瀬川 3-2-2 第三中学校

箕面市石丸 1-17-1 第四中学校

箕面市稲 4-3-12 第五中学校

箕面市栗生間谷西 1-3-1 第六中学校

箕面市森町中 1-23-14 とどろみの森学園

箕面市彩都栗生北 2-1-5 彩都の丘学園

### 3 業務内容、構築、導入システムについて

業務 1 \_\_箕面市立図書館システム更新業務委託と同様の業務内容、構築、導入システムであること。

### 4 機能要件

様式 2 6 - 1 「機能仕様書」のとおりとする。

## 5 箕面市内小中学校図書館保有端末等の継続使用について

「別紙2 箕面市図書館保有端末等一覧」【学校図書館】については、導入するシステムにおいても継続して使用できること。各端末の設定は、以下のとおりとする。

### ①学校用業務端末

用途：貸出、返却、予約、箕面市図書館への相互貸借依頼等業務全般

設定：インターネット接続	不可
業務システム使用	可
USBメモリ、外部記録体接続	可（特定のUSBメモリ限定）
共有フォルダ接続	可

### ②学校用OPAC端末

用途：主としてOPACとして使用する他、貸出、返却にも使用する

設定：インターネット接続	不可
業務システム使用	可
USBメモリ、外部記録媒体接続	不可
共有フォルダ接続	不可

・管理用業務端末以外の端末へのUSBメモリや外部記録媒体の接続を制限すること。管理用業務端末には、暗号化機能や認証機能によりセキュリティが確保されたUSBメモリのみ接続できるしくみを構築すること。これに必要なソフトウェアの導入を行うこと。

## 別紙2 箕面市図書館保有端末等一覧」【学校図書館】（各学校1台保有）

No.	機器	型番	数量
1	業務端末（デスクトップ）	6C2G8PA#ABJ	20
2	業務端末（ディスプレイ）	5RD64AA#ABJ	20
3	業務端末（周辺機器）	ICリーダーライター	20
4	OPAC端末（デスクトップ）	6C2G8PA#ABJ	20
5	OPAC端末（ディスプレイ）	5RD64AA#ABJ	20
6	バーコードリーダー	LS2208-SR20001R	20
7	プリンタ	EPSON LP-S3250	20
8	ハンディターミナル	本体 DHT-112BS 充電機能付き通信ユニット DCC-112U	20



## 業務3\_\_箕面市図書館システム保守業務委託

### 1 履行期間

令和7年11月1日から令和17年10月31日まで

### 2 履行場所

箕面市立中央図書館他（「業務1\_\_箕面市立図書館システム更新業務委託」、「業務2\_\_箕面市学校図書館システム更新業務委託」の履行場所と同様）

### 3 目的

本保守業務は、「業務1\_\_箕面市立図書館システム更新業務委託」、「業務2\_\_箕面市学校図書館システム更新業務委託」にて導入する図書館システム（以下「本システム」という。）の円滑な運用を維持し、もって関連業務の処理効率の維持・向上や、関連市民サービス等の安定・正確な提供を目的とする。

### 4 業務内容

本業務の内容は、本システムの稼働を維持し、上述の目的を達成するため、以下に示す一切の作業とする。

#### 4-1 稼働維持

- (1) 本システムの運用支援体制を提示し、本市の承認を得ること。
- (2) システム運用に関する相談対応、最新情報・事例の情報提供を行うこと。電話問い合わせ対応については、本市図書館開館日の20:30までは対応し、本システムに関する問い合わせに対する回答、必要に応じてSEの派遣対応などを行うこと。
- (3) 年1回以上のバージョンアップ機能を提供すること。
- (4) インシデント管理を行い、対応状況を定期的に報告すること。
- (5) 本システムにおける重要障害は、以下の事象とする（本市の責めに帰すべき事由による場合を除く）。
  - ①データの漏えい、破壊、改ざんが生じた場合
  - ②オンラインが1時間以上停止した場合
  - ③本システムを用いた処理(貸出・返却・予約・検索・登録・修正など)を正確に処理できない等の事象が30分以上発生した場合
  - ④システムに起因するその他の事象により、市民や外部機関に損害を及ぼした場合（職員が障害を未然に発見した場合で、かつ発見しなければ明らかに市民や外部機関に影響を及ぼした場合を含む）。

- (6) 重要障害が発生した場合の対応だけでなく、それらの発生を未然に防ぐために必要な措置を行うこと。
- (7) 本市、関係機関又は住民等に直接影響を与えるような重要障害が発生した場合の対応や、その他の保守条件の詳細は、別途提案させるペナルティを含めたSLAに基づき協議により決定する。
- ・システム運用開始後は、SLAに基づくサービスレベルを確保したサービスの提供を行うこと。
  - ・SLAの数値は、定期的（セキュリティや障害に関する事項は随時）に本市へ報告し、SLAの数値を達成できなかった場合は、その理由を報告するとともに、受託者の責任として改善策を提示し実行すること。また、その際に発生する費用は受託者の負担とする。報告時期及び運用における詳細なルール等は、本市と協議のうえ決定すること。
- (8) 本システムの変更作業等、オンライン業務に影響を与える作業については、業務に影響がない本市図書館閉館時間後・閉館日の対応ができること。
- (9) 導入システムのネットワーク構成（本市で構築した部分を除く）、ハードウェア構成、ソフトウェア構成を正しく把握・管理し、ネットワーク構成図、ハードウェア一覧、ソフトウェア一覧等のドキュメントを作成・管理すること。受託者は本市の求めに応じ、随時提出すること。
- (10) 運用・操作マニュアルを提供し、システム等変更があった場合もその都度速やかに改訂版を提出すること。
- (11) 本システムの運用日（土・日曜日、祝日を含む）及び運用時間のスケジュールを管理し、運用を自動化する機能を設定・管理すること。
- (12) あらかじめ設定されたスケジュール以外の日付や時刻へ変更することもできること。
- (13) 上記（11）及び（12）については計画書及び運用案を作成し、本市の承認を得ること。
- (14) クラウドサービスの提供に用いるアプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器等について、以下の運用管理を行うこと。
- ①情報セキュリティ監視（稼働監視、障害監視、パフォーマンス監視等）の実施基準・手順等を定め、データセンターにおいては専門知識・技術を有するスタッフにより24時間365日監視を行うこと。
  - ②稼働監視（応答確認等）を行うこと。
  - ③障害監視（サービスが正常に動作していることの確認）を行うこと。
  - ④パフォーマンス監視（サービスのレスポンス時間の監視）を行うこと。
  - ⑤監視結果（稼働監視、障害監視、パフォーマンス監視）により、障害等の異常を

検知した場合は、本市に速報を通知するとともに即座に対応すること。

- ⑥監視結果（稼働監視、障害監視、パフォーマンス監視）について定期報告書を作成、本市への報告を行うこと。
- ⑦技術的ぜい弱性に関する情報（OS、その他ソフトウェアのパッチ発行情報等）の定期的収集、適用検証、適用作業を行い、本市への報告を行うこと。
- ⑧ウィルス対策を講じ、パターンファイルを常に最新に更新すること。年間契約更新手続きを行うこと。
- ⑨利用者データ、アプリケーションやサーバ・ストレージ等の管理情報及びシステム構成情報の定期的なバックアップを実施すること。バックアップの世代管理方法、バックアップの実施インターバル、バックアップのリストア方法を明確にすること。バックアップされた情報が正常に記録され、正しく読み出すことができるかどうかについて定期的に確認すること。
- ⑩SSL サーバ証明書の更新および管理についての費用も保守業務に含めること。

(15) 端末について、以下の運用管理を行うこと。

- ①技術的ぜい弱性に関する情報（OS、その他ソフトウェアのパッチ発行情報等）の定期的収集、適用検証、適用作業を行うこと。
- ②ウィルス対策を講じ、パターンファイルを常に最新に更新すること。年間契約更新手続きを行うこと。
- ③「別紙2 箕面市図書館保有端末一覧」の端末機器も保守に含むこと。5年保守パックが終了した端末機器については、オンコール対応または代替品への交換対応を行うこと。代替品の手配ができない場合は、本市との協議により対応を検討すること。

(16) 定例会の開催

本仕様書中に定める業務について、定例会（年3回以上）を開催するものとする。なお、定例会の開催内容については、本市及び受託者との間で協議し、決定するものとする。議事録については、受託者が会の開催後速やかに作成し、本市の承認を得なければならない。

#### 4-2 ソフトウェア保守

- (1) サーバ機器・端末機器を修理、交換した場合や、OSのバージョンアップにより端末機器の更新を行う場合にも、本システムに関する費用（IC機器のソフトウェアインストール費用も含む）が発生しないこと。修理、交換、更新した端末機器での動作が保証されたものであること。（端末、その他機器については「別紙3 機器更新予定表」のとおり更新予定）。
- (2) 本システムのバージョンアップ（マイナーバージョンアップ、メジャーバージ

ョンアップ)を年1回継続的に行うこと。バージョンアップの際は、事前に検証を行うこと。また、事前に内容の出張説明を行うこと(必要に応じてSEを派遣すること)。

(3) パッケージ・ソフトウェアのバグの対応については、本システム保守業務委託契約の範囲内とすること。

(4) 業務に関する設定変更が必要な場合は、速やかに対応すること。なお、軽易な設定変更等の作業については、本契約の範囲内で対応すること。

(5) システムで使用しているソフトウェアの構成・情報を管理すること。

(6) ICタグシステムなどの関連システムに変更が生じた場合は、本システムへの影響を調査し、速やかに対応作業を実施すること。

(7) 機能仕様書(様式26-1)に示す機能のうちカスタマイズが必要となる機能により、本稼働後のバージョンアップ等の際に別途費用が必要となる場合は、その費用も業務3の見積に含むこと。(外部連携システムは除く)

#### 4-3 障害対応

(1) 障害時の迅速な原因分析・復旧のための休日・夜間も含めた体制を提示し、本市の承認を得ること。障害発生時の連絡窓口については、ハードウェアに起因するものか、ソフトウェアに起因するものかの切り分け判断がつきにくいいため、一本化する体制をとること。

(2) 障害発生時の原因分析・復旧においては、ハードウェアとソフトウェアのシームレスな対応を行い、速やかに復旧作業にあたること。

(3) 収集した障害情報を基に原因を分析し、同様の障害が発生しないように是正処理・予防措置を講じること。また、障害の原因、影響範囲、対処方法、再発防止策を取りまとめ、障害報告書として本市に報告すること。

#### 4-4 再更新時のデータ移行

本システムを再更新する際、他社のシステムを導入する場合には、必要となる本システムからのデータを3回抽出し、再更新後のシステムに利用できるデータにすること。また、テーブル一覧、レイアウト資料などのデータ内容説明資料を作成し、提出すること。これらに係る費用は、本入札において別途提出させる後年度負担金額見積書(様式27)「再更新時のデータ移行費用」に記載する見積金額(消費税等抜き)を上限として、本システムを再更新する際に別途契約する。

ただし、受託者がシステム再更新における契約者となった(10年後の入札等において、同じ事業者のシステムを採用することになった)場合は、当該経費は支払わないものとする。